

(仮)ここにしかない本物の「前橋食」を味わい、ここでしかできない体験で最高の時を過ごす。そんな心地よく安全な前橋の魅力を発信する拠点として官民連携で取り組みを進めます。

○前橋市には手付かずの貴重な自然の残る赤城山や、利根川の豊かな水が育んだ農業、市街地を流れる広瀬川や田園の風景、先人達が築いた文化や歴史など、様々な地域資源(宝)があります。中でも、恵まれた農業環境で生産された農畜産物は、本市には欠かせない魅力の一つです。

○道の駅では、農業(食)を核にした取り組みを官民連携で進め、地域資源の魅力を伝え、前橋時間の過ごし方を提案します。

○道の駅には、自然、農業、食、観光など、地域資源の様々な要素を詰め込んで、その先にある本物の体験に誘う役割も果たします。図書館で思いのままに好みの本を探すように、この場所に来ると好みのスタイルが見つかる、道の駅は、そんな場所をめざします。

**テーマ①「ここにしかない食」と「こだわりの農業」を体感、体験する場**

- 全国市町村で農業産出額第5位の「豚肉」をはじめとした前橋市で生産される農畜産物の魅力を地区内外に向けて発信
- 農業体験や生産者とのふれあいを通し、原料や生産方法などにこだわった「前橋の農業」への理解を深める仕組みを構築

**テーマ② 健康的で豊かな自然を感じるスローシティライフを提案する場**

- 赤城の夜空に輝く満天の星の下で過ごす緩やかな時間を提供するなど、他では味わえない前橋スタイルを提案
- 思いのままに移動して、風を感じ、まちの魅力を発見できる自転車等を活用した「前橋の過ごし方」を提案

**テーマ③ 多様な人が遊び、交流、活躍する場**

- 他では経験できないアクティビティや前橋ならではの自然や歴史を通し「楽しむ場」を提供すると共に、多様な地域資源を体験できる場(本物)に誘導する仕組みを構築
- 行政と民間(企業、市民等)が協働で取り組むことのできる仕組みを構築すると共に、多様な人の新たなチャレンジを応援
- 地域の文化活動や多様な市民活動をとおして、地域内外の人々が集い交流する場を提供することにより、魅力の再発見と新たな魅力を創出

**テーマ④ 危機的状況に備える防災復旧の場**

- 地域内外の利用者が、災害時に避難出来る防災・復旧拠点施設を整備
- 災害復旧対応で、広域的に連携を図ることのできる施設を整備

導入施設イメージ	導入施設例	テ マ ①	テ マ ②	テ マ ③	テ マ ④
<b>交流・体験機能</b>	◎ワークスペース(調理室・作業室・会議室) ○交流ラウンジ ○室内多目的スペース(催事、イベントスペース) ○展望台 ○スポーツ体験施設 ○体験農園 ★屋外ファイアーベース ・キャンプ場 ・BBQ施設(収穫や購入した産品をその場で味わうことができる) ★足湯 ★ドックラン			○	
<b>情報発信機能</b>	◎情報ステーション ○コンシェルジュデスク (赤城山の自然体験や地域観光のツアー企画などを担うDMO等の拠点機能を有する) ・豚肉や野菜の生産現場の情報提供 ・ほたるの里、冒険遊び場、塩原蚕種、横室の大カヤまでの散歩コース設定 ・散在する観光スポットなどを散策するコース設定 ○エンターテインメントブース(誰でも放送局等) ○前橋企業・製品PRコーナー		○	○	○
<b>地域連携機能</b>	◎地産レストラン 豚肉料理、前橋産野菜に特化したメニューの提供、前橋の食のPR ◎農畜産物直売所(地域の店含む) ◎多目的広場(公園施設:芝生広場、ほたる水路等) ○コンビニエンスストア ○福祉ショップ ○サイクルステーション(レンタサイクル、サイクルパーツ販売、整備) ディズニーランド等コース設置 ○チャレンジショップ ○特産品加工施設(ブリュワリー等) ★図書室 ★農産物物流施設	○			○
<b>休憩機能</b>	◎道路休憩施設 ◎トイレ、パウダールーム ○ベビー&キッズステーション ボルダリング的遊具、室内ゴーカート、授乳、おむつ替えスペース				○
<b>防災復旧機能</b>	○発電設備(自然エネルギー、再生可能エネルギー等) ○危機管理施設 消防団詰所、★故障車両の修理機能など				○

◎: 基本的な施設 ○: 多目的利用を想定した施設 ★: 付加価値を高める施設